



通年の取組内容につきましては、「DISCLOSE誌2021最新版」をご覧ください。

<https://www.jakanagawa.gr.jp/sin/disclose/index.html>

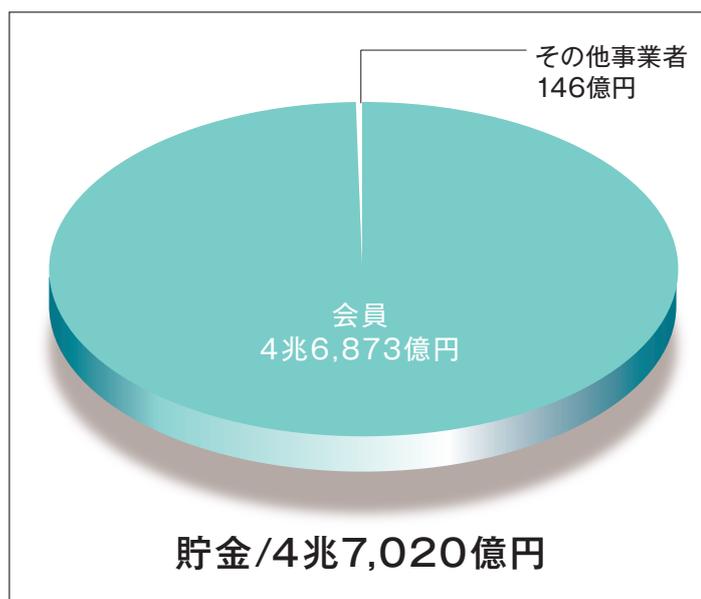
1

事業を通じた地域貢献活動

【地域からの資金調達の状況】

当会の令和3年9月末の貯金残高は4兆7,020億円となっており、うち4兆6,873億円は神奈川県内JA等の会員からお預りしています。

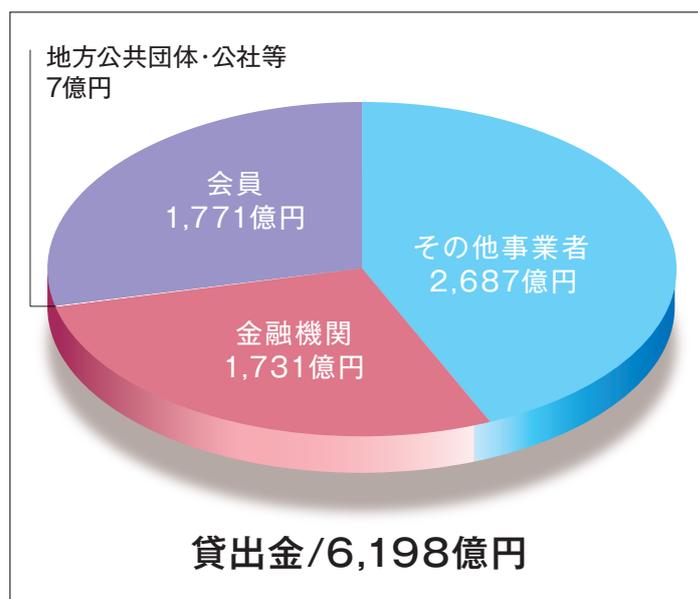
また、JAバンク神奈川(当会ならびに県内12JAの信用事業部門の総称)では組合員・利用者の皆さまの計画的な資産づくりをお手伝いさせていただくため、目的に応じた各種貯金や国債、投資信託等の取り扱いをしています。



【農業・地域への資金供給の状況】

当会の令和3年9月末の貸出金残高は6,198億円となりました。このうち、農業関連貸出金としては、プロパー資金のほか、横浜市農業経営資金、かながわ都市農業推進資金等の取り扱いをしています。

また、JA組合員の資産活用には賃貸住宅向け資金等の取り扱いをするとともに、地方公共団体や地元企業等のお取引先の皆さまには、各種用途に応じた資金の取り扱いをしています。



2

農業・地域密着型金融への取り組み

◇農業者等の経営支援に関する取組方針

当会では、「健全な事業を営む農業者をはじめとする地域の皆さまに対して必要な資金を円滑に供給していくこと」を役割とし、適正な業務の遂行に向け「金融円滑化にかかる基本方針」に基づき実践しています。

■令和3年9月時点の金融円滑化実績

	実行件数(累計)	金額(累計)
中小企業者	88件	11,050百万円
住宅資金借入者	31件	518百万円